

高円寺阿波おどりと高円寺の街の課題とこれから

杉並区立杉並第八小学校

6年1組児童一同

私たちは杉並第八小学校の六年生です。総合的な学習の時間に、自分たちのふるさとである高円寺の街について学習しています。その学習の中で、東京の夏の風物詩ともいえる東京高円寺阿波おどりを開催している高円寺の街には、他にもたくさんのイベントがあり、人々の関係もとてもよいということが分かりました。

しかし、課題がないわけではありません。私たちは、高円寺の街のよさを伸ばし、課題を解決し、自分たちのふるさとである高円寺の街をよりよくするために活動しています。



夏の一大イベント、東京高円寺阿波おどり
(東京高円寺阿波おどり振興協会ホームページより)

高円寺のシンボルともいえる東京高円寺阿波おどり。毎年、とても盛り上がります。しかし、そんな中「高円寺阿波おどりの翌日」に目を向けたことがありますか。または、高円寺の街が日常から抱える課題を考えたことがありますか。

下の写真を見てください。これは、ある高円寺の街の光景です。落書きがあります。こういった落書きは歩道橋の下、人影があまりない路地などに多いです。落書きにより街が汚れたり、人を不愉快にさせたりします。

そしてもう一つの写真は、高円寺阿波おどりの翌日に捨てられているごみです。これは「便乗ごみ」と呼ばれ、阿波おどりの後のゴミ回収をねらって関係のない事業ごみや家庭ごみが捨てられているというものです。このごみにより異臭や道路の渋滞、これを

片付ける為のお金の発生などの問題が生まれます。



まちのいたるところに落書きが！



高円寺阿波おどり翌日の街の様子
「便乗ごみ」

また、日常的な違法駐車による渋滞、路上のガム・おう吐物、ポイ捨てなどによる街の汚れなどという解決すべき問題があります。これらの問題を解決するためには、地域に住む一人一人が意識を持ち、力を合わせなければなりません。高円寺の街は、阿波おどりはじめとした人のつながりで、協働することができる体制があります。ですから、地域の人達のみならず、他地域の人達とも協力して、まずは高円寺阿波おどりの期間に課題となるごみ問題の解決に取り組みたいと思います。そして、この活動をきっかけにし、日常的な問題も解決に向かうと考えるので、それを目標にして頑張ります。高円寺の街をよりよくするためにご協力をお願いします。



杉八小が取り組んできた、ごみ問題解決のための活動。